

猫が庭に入らない方法

猫が庭や花壇・畑に入り込み、フンや尿をするのは、猫にとって快適な場所だからです。

我慢できない方は、以下の方法を試してみてください。猫によっては、個体差がありますので、あまり効果の見られないものや慣れると反応しないものもあります。効果のあるものが見つかりましたら、猫が「居心地の悪い場所」であることを記憶するまで、反復継続することが重要です。試してみる前に、あらかじめ近所の人にも説明しておきましょう。

猫にとっての快適な場所とは？

- 人の出入りが少なく静か
- やわらかい土や砂がある
- エサが身近でもらえる
- 隠れる場所が近くにある
- 番犬がいない など

家にあるものの臭いで対策

- (風上など置く場所がポイント。臭いは時間とともに薄れていくので定期的な交換が必要。)
- 食用酢、木酢液、竹酢液・・・通り道に散布。スポンジや布に染み込ませて通路に置く。
 - 希釈した塩素系漂白剤・・・スポンジや布に染み込ませて通路に置く。
 - タバコの吸い殻の浸し液・・・タバコの吸い殻をほぐしてから水に浸し、それを散布
 - コーヒー粕、どくだみ茶等の茶殻・・・土に散布するか吊るす
 - ニンニク、唐辛子など・・・細かく切って、目の細かい網の袋に入れて吊るす
 - お米のとぎ汁・・・とぎはじめの濃い液を散布
 - ミカン等の柑橘の皮・・・目の細かい袋に入れて吊るす
 - カレー粉等の香辛料・・・糞尿される場所(土)にまく

庭の環境を変えてみる

- ゼラニウム・・・葉が匂うので近寄りにくくなる。
- ハーブ類・・・レモングラスやルーなどのハーブを植えてみる。
- 防犯砂利・・・軽くて踏むと音がするものを敷く。
- 水をまく・・・土を十分に湿らせておく。(足が濡れるのを嫌がる)
- 割りばし・・・通路や花壇のあちこちに立てておく。(居心地がわるくさせる)
- EM菌・・・畑の肥料にもなる
- 灰、粉がつくような肥料など・・・土の表面にまく。(足が汚れるのを嫌がる)
- 網・・・目の細かい網を敷いておく。(爪が引っかかるので嫌がる)

市販のものを利用 (センサー感知超音波については、保健所で貸し出ししています。)

猫用の忌避剤、とげ状シート、センサー感知ブザー、センサー感知超音波

※多少許せる方はお試しください

猫のトイレをつくる・・・大き目のプランターや箱にやわらかい土を入れる。マタタビ粉を入れると効果大。毎日の掃除が必要だが、決まった場所での排泄を促せる。